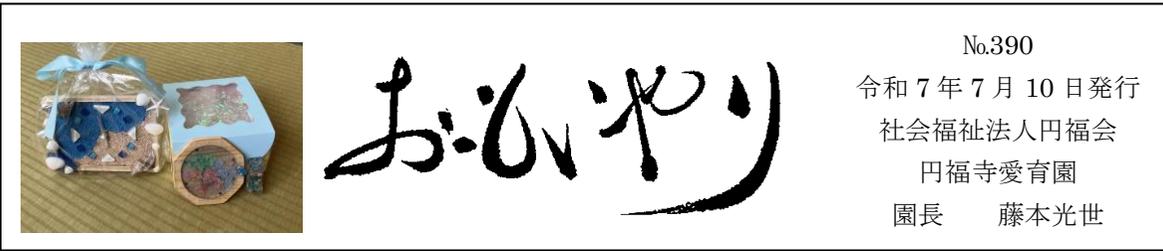


父の日の会で、子ども達からすてきなプレゼントを頂きました。



子どもの変化

園長 藤本光世

令和7年度が始まり、3か月がたちました。一昨年、昨年と比較して、大きな事件がなく、子どもたちが落ち着いて毎日を過ごしてくれて、うれしく思っています。これもホーム長を中心として先生方が献身的に子どもたちと関わってくれているからだと思います。

海釣り

6月は行事がないというので、Y先生が海釣りに連れて行ってやろうと下見をして、実現しました。詳しい報告をご覧ください。子どもたちを喜ばせ楽しませたいと、休日返上の下見です。献身に感謝します。ありがたいです。



食べたそうです。鮎川にアユを釣りに行ってさばいて食べた経験が生きています。そして、スキーに行ってカップラーメンにお湯を入れて食べた経験も生きています。楽しい行事が、きっと子どもたちの心を満たすでしょう。

N君の柔道

子どもに自信をつけたい。子どもが自分で上達を努力するようなことをさせたい。A君がボードで転んでも転んでも努力して、技ができ自信をつけたように。N君にとって何かないだろうか。とホーム長と話し合っって思いついたのが柔道でした。

社会体育による柔道教室が松代中学校でやっていて、以前子どもを習わせたことがありました。

今もやっています。

担当のY先生に伝えてもらおうとお願いすると、やらないんじゃないかな、断られたらどうしようかと心配しています。いいから、伝えてごらんとお願いと、二つ返事でやりたい、格闘技をやりたいと答えが返ってきました。

早速参加させて、受け身の練習です。それが、とっても上手で、見ていた小学生から歓声が上がり、指導者から褒められたそうでした。

Y先生に聞くと筋が良いと言います。受け身の練習は普通1か月くらいかかるのを数回で終わり、もう技を教わっているそうです。本人も楽しく嬉しそうです。

柔道で強くなり、自信を持ち、それがあらゆる生活に敷衍することを願っています。

子どものお手伝い

子どもはよくお手伝いをしてくれます。今日(6/29)はT先生を手伝って、ゴミを入れる物置を作ってくれました。ゴミ入れ物置は一つあるのですが、量が多くて入りきらずに、外にブルーシートをかけて置いても、夜になるとキツネが出没して食い荒らすのです。子どもたちはキツネの鳴き声を聴いています。食い荒らした残飯が四方に散らばって、調理職員が片付けに難儀しました。それで、物置を購入したのです。

お手伝いの中で子どもの良い面が見えます。Y君は、暴言癖があって、子どもも職員も苦勞をしているのですが、物置づくりでは図面を見て、子どもたちに指示する中心な役割をしてくれたと報告がありました。さすがに工業高校の機械科です。褒めてあげたいと思います。



左 新物置、右 旧物置

こうやって、子どもの良い面の報告を受けると嬉しいですね。

7月には臨海行事があります。その前に、子どもたちが海に行きたが

ったら、連れて行ってあげようとお願ひしました。安全を確保しつつ。

臨海行事に向けて

主任指導員 T.M

今月7月27日は、第4回目となる「臨海行事」を予定しています。臨海行事の回数を重ねられる事は、愛育園そのもの、また子ども達の生活が落ち着いている事の表れとも言える事なので、とても嬉しい事です(海難事故が怖いので、子ども達の様子が安定していないと行けません)。

そして、毎年この時期を迎えると臨海行事の発案経緯と第1回目の子ども達の様子を思い出し

ます。あおぞらホームの子たちが元気いっぱい、また好奇心いっぱいに野山を駆け回り、小川で生き物採集し、その中で、どうやったら上手に虫や魚やカナヘビを捕獲できるか、頭をフル回転させ、時には、1人が魚を隅に追い込み、もう1人が網で待ち構えるといった子供同士で連携を取り合ったりするなど、とにかく楽しいし、学ぶし、対人面のコミュニケーション力の成長があったり、良い事ばかり！と、そんな様子を感じて園長先生が「海に行って、海の生き物を捕まえたなら喜ぶぞ！よし、海行事を計画していいよ」と、これが発案の経緯でした。当時、嬉しい気持ち半分と考える事のスケール違いに驚きの気持ちが半分でした。

せっかく許可してもらえた臨海行事でしたので、絶対に事故を起こさないように綿密な計画と下見(新潟県鯨波海水浴場)を重ねました。それでも不安は尽きなかったのですが、前日に「明日は絶対に事故は起きない」と確信が持てる出来事がありました。夜、私がシュノーケルや軍手、網などの磯採集セットを用意していると、ぞろぞろと中高生の男の子たちが集まってきて準備を手伝ってくれて、というより、私の仕事を全部持って行ってしまっ、挙句の果てには、「先生、もう寝ますね」と言って時計を見ると、まだ8時前で、しかも、パジャマの下にもう水着を着込んでいるのでした。こんなにもワクワクしてくれて、純粋に心が育っている事を嬉しく思うと同時に、「ものすごく楽しみ！だから絶対に台無しにするような行動はしない」そんな子ども達の気持ちが伝わってきました。

それは、それまで「楽しい事があるから楽しくない事もちゃんとやろう」と子ども達への声掛けをする事がありましたが「本当に楽しみな事であれば自発的に何でもやるんだ」と今までの行事作りのあり方を見直すキッカケにもなりました。

実は今年は、すでに6月の終わりにあおぞらホームの男の子たちで早くも海に遊びに行ってきたしまいました。目的は海釣りでしたが、あまりに



海行事

天気の良いさに、釣りもそこそこにぞろぞろと海パン姿になって楽しそうに海水浴が始まってしまいました。全体で行く臨海行事も、もともと磯採集が目的だったのが、いつの間にか最近ではただ大はしゃぎして思い切り遊ぶ行事になってしまっていますが、それも良い事だなあと感じています。子ども達が夢中になって心を解放して遊べる事が何より大事なので、そういった中で行事の中身が変わっていく事は自然な事と思います。

今年は、どんな臨海行事になるか、事故やケガが無い事はもちろん、先生方と協力して子ども達が心から楽しめる行事を計画したいと思います。

あおぞら海釣り

あおぞらホーム Y.S

あおぞらの休日活動で6月28日に海へ釣りに行ってきました。

今まで川や湖での釣りは何度も行っているのですが、海での釣りはいつか行ってみたい。といつも思っていました。距離的にも難易度的にも危険度も含めて少しハードルが高く、全体の落ちつきも含めてなかなか踏み切れないでいました。春先に園長先生からも海釣りはどうか？という打診もあり、6月は行事が何もないという事もあると思って行かせてもらおうと思いました。それには計画を立てるための準備もしなければなりません、しかし自分は海釣りは全くの素人で場所や道具に関して何もわからない為、まずいい場所はないか下見に行きました、上越の海ぞいの釣具屋さんへ寄り、今は何が釣れるのか、どこで釣ればいいのか、どんな道具をそろえればいいのか、など調べて上越市の黒井海岸で決行しようと決めました。計画書を作りホーム長より、どんな様子になるのか一回行ってみようということで開催が決まりました。そして、せっかく行くのだから早めに出て現地でお昼を作って食べ、もし海にも入れるようなら泳いでしまおう、という魂胆もあり事前に調理の先生に食材の準備をお願いしたり、仕掛けや生き餌なども準備をして当日を迎えました。

子どもたちには海釣りの計画をしている事は事前に伝えてありましたが、中には海ということもあり始めから泳ぐ気満々の子達もいてかわいいな～と思いました。予定通りに海へ付き早速釣りをし始めようとしたのですが、生き餌の「イソメ」というミミズとムカデを足したような形の餌を中高生たちはみんな素手で触れず怖じ気づいていました。そんな中、小学生のM.Y君だけは素手で平気でつまみ上げていて凄いなと思いました。



実際に釣りをし始めても最初はなかなか釣れずにいましたが中盤になり最初のヒットはK.N君でした。K.N君は川や湖の釣りなどでも大物を釣ったり、とてもセンスのある子で海釣りでもそのセンスを発揮していました、そして最初のヒットが出ると他の子も次々に釣れ始めました。皆喜んでおりさっそくシロギスを天ぷらにして食べました。普段から魚嫌いな子もこういう時はおいしいと言って食べており良かったな一、と思いました。

後半になってくると一般の釣り人もいなくなり、海水浴で海に潜りヤドカリ取りもして持ち帰

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

ってきました。自分も子どもたちも生きているヤドカリは初めてで興奮していました。帰りの車中ではみんなぐっすり眠っており、充実していたんだな、計画を立てて準備をしたかいたあったな、と自分自身も感動しました。そしてこれからの夏休みの活動として新たに取り入れられるといいな、と思いました。



海釣り 児童感想

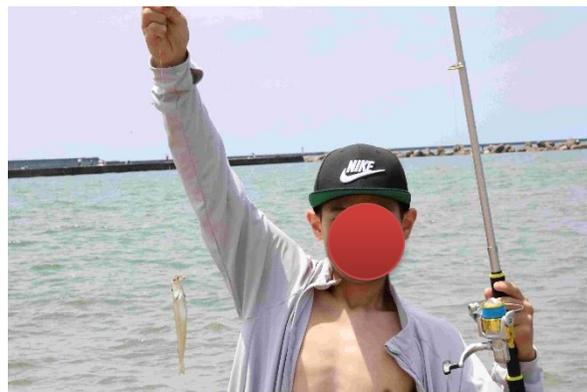
海釣り 高1 F・K



6月下旬、男子だけで海に行きました。午前には海釣りをしました。自分自身海釣りは人生初めてで、普段なかなかできないことをやらせていただきました。実際やってみると難しく、自分は全く釣れなかったですが、他の子は「キス」という魚を釣っており、少し悔しい思いをしました。海の魚は池や川で釣れる魚とは違い、とてもきれいでした。午後は海水浴を楽しみました。今の暑さにはとてもぴったりで、最高でした。波に乗ったり、貝を探したりと色々な遊びをし、暇な時間はありませんでした。こんな風に楽しく遊べるのも先生方のおかげなのでとても感謝しています。

人生初めての海釣り 中3 K・R

僕は初めての海釣りで前日の夜はウキウキしながら当日を待っていました。当日は10時に園を出発して、1時間半かけて上越まで行きました。海に着いたらさっそくキス釣りを始めました。最初は全く釣れなくて諦めようかと思いま



(令和7年7月10日発行 月刊「円福」538号付録)

したが、園の子が釣っているのを見て自分も頑張ろうと思いました。その結果、狙いのキスが釣れ、達成感を得る事ができました。そのキスは天ぷらにして食べましたが、とても新鮮でおいしかったです。食べた後は海に入って泳いだり、貝類を見つけたりして楽しい時間を過ごしました。また海行きたいです。

わんぱく相撲大会

まごころホーム長I・S

5月25日に長野南運動公園で行われたわんぱく相撲長野場所の女子の部に小6のRさんと小5のMさんが出場しました。子どもたちへ大会に出てみないかと誘うと「出る！」と即答し、大会に向けて練習をスタートしました。しかし相撲の練習って何をすればいいんだろ？というところから始まりました。一緒にパソコンで調べたり相撲の本を借りてきてそこから練習の仕方を学ぶところからスタートしましたが、子どもたちも初めて経験することなので練習一つ一つが新鮮で楽しく練習をすることができました。

大会当日、女子の部は小4から小6までの総当たり戦で戦うので8試合行いました。初めて回しをつけたり、初めて土俵で相撲をとるので緊張している様子が伺えましたが、試合を重ねるごとに場の雰囲気も慣れ、練習の成果も出せていたように感じました。Mさんは体格も小さめなので、戦う相手の方が体格が大きい子がほとんどでしたが、それでも食らいついて果敢にぶつかり、相手を土俵の端まで追いやって投げ出そうと挑戦していました。前半は勝てず少し落ち込み気味ではありましたが、最後の2試合は連続で勝つことができ、本当に嬉しそうでした。Rさんは力もあったので、順調に勝ち進めていましたが、なんとRさんよりも体格の小さい子に一瞬で負けてしまいました。後で話を聞くと相手はうまく力を抜きRさんのバランスを崩したことで膝を付き負けてしまったそうです。相撲って体が大きいだけで勝てるわけではないだ、ということを知ることができたことや、負けたことで次は勝ちたいという気持ちが芽生えただけでも今回大会に参加してよかったな、と思いました。結果Rさんは小6女子の部で準優勝し県大会への出場が決まりました。県大会は6月22日に行われました。県大会を迎えるまでの間、中高生にも練習相手になってもらいました。みんなで汗だくになりながら練習とはいえ楽しい時間を過ごすことができました。県大会にはホームの子どもたちも一緒に応援に行き、Rさんが出場する時はみんな大きな声で「頑張れー」と応援してくれていました。残念ながら負けてしまいましたが、最後まで粘り強く頑張っていました。応援に行った子どもたちからも「すごかったよー！」と声をかけてもらい、Rさんも嬉しそうでした。負けて悔しい気持ちも大きかったようですが、そういうことも含めよい経験をすることができとても良かったです。Mさんも「また来年も出る！」と意気込んでいました。

わんぱく相撲大会 児童感想 まごころ

5月25日にちびっこ相撲大会に行きました。最初は緊張しました。でも、2回倒せたのが嬉

しかかったです。Rちゃんと戦ったのが楽しかったです。最後まで諦めないで戦いました。全部で8人と戦いました。やり直しもあったけど、楽しかったです。1回目は、足取りで勝ちました。2回目は、寄り切りをしようとしたけどそれでは勝てなくて、最後は、相手の膝が地面について勝てました。でも、押し出しで負けちゃったことの方が多かったのが悔しかったです。お相撲クラブに入っている子は、とても強かったです。最後に食べたお弁当はおいしかったです。また来年は、優勝したいです。頑張ります。

(小学5年生 K・Mさん)

相撲大会

5月25日に、わんぱく相撲女子長野場所が開催されました。場所は、南長野運動公園の土俵でやりました。まず開会式をやりました。その時に選手みんなが土俵の前に並びました。その後、1・2・3年生のベスト8を決める取組みを始めました。それが終わったら、1・2・3年生の横綱、大関、関脇を決める取組みをして、高学年女子4・5・6年生の取組みが始まりました。



私は、一番最初に戦いました。1回目は、勝ちました。あと7回やって、2回負けました。私が負けた子は、相撲クラブの子で、とっても強かったです。高学年の女子の取組みが終わると、次は、お昼休憩の時間になりました。私たちは、お弁当を持って行っていたので、そのお弁当を食べました。お昼を食べ終わったら、4・5・6年生男子の取組みが始まりました。この取組みが始まってからちょっとしたら、遊具に行き遊びました。それで、ちょっと遊

んだら、土俵に戻りました。それで、男子の取組みが終わったら、閉会式が始まりました。閉会式では、1～6年生の横綱、大関、関脇になった人が整列して、表彰状授与式が始まりました。私は、6年生の部の大関になりました。横綱は、賞状とトロフィーをもらっていました。私は、賞状とメダルをもらいました。関脇は、賞状をもらっていました。表彰状授与式が終わって、閉会宣言をして、全部が終わりました。閉会式をした後に1～6年生の横綱、大関、関脇のみんな写真撮って、次は、6年生の横綱のHちゃんと写真撮りました。あと、私が大関だと決まったときに、園長先生がとっても褒めてくれたので、嬉しかったです。

次は、6月22日開催された「わんぱく相撲女子長野県大会」に参加しました。この大会に出場できるのは、それぞれ長野県内で勝ち残ってきた人が出られる大会です。私は、わんぱく相撲女子長野場所の大関だったので、県大会に出られました。県大会の開会式は、12時30分くらいから開かれました。開会式の時は、選手みんなが、土俵の前に整列しました。どの子もみんな強そうでした。それに、6年生女子の中で、私以外相撲クラブの子で、とっても迫力があって

すごかったです。開会式が終わったら、4年生の男子、5年生の女子、5年生の男子でその次が6年生の女子が取組む番でした。私は、まわしを持っていなかったの、まわしを借りられる所があって、前もそこでまわしを借りました。でも、前借りたまわしは、ちゃんとしたまわしじゃなくて、ズボンみたいなやつだったけど、県大会の時は、ちゃんとしたまわしを付けてもらったので「ちゃんとしたまわしは、すごいんだなー」と思いました。入場したらまず小さなイスに座って、他の子が戦うのを見ていました。中には、相手が居なくて、戦わない人もいました。次に、私の番がきました。私は、取り組む相手がちゃんといました。まず土俵に上がったら、礼をして、そんきょをして、構えて「はっけよい」といったら、取組んでいいことになっています。私も、「はっけよい」の声で取組みを始めました。私は、最初に相手に押されてしまいました。その後どんどん押されて、俵のふちまで追い詰められたけど、少し耐えて、ちょっと回って俵との距離を少し離れたけど、また押されて、俵のふちまで追い詰められてしまいました。その後頑張ったけど、私の右足が蛇の目を踏んでしまって、負けてしまいました。勝負が決まったら、勝った人がそんきょをして、土俵を下ります。負けた人は、そのまま土俵を下ります。私は、土俵を下りたらそのまま入場してきた所から出て、まわしを返して、応援しに来てくれたみんなの所に戻りました。みんなの所に戻ると、みんな「おしかったねー」とか「頑張ったねー」とかを言ってくれたし、園長先生も褒めてくれました。その後みんなで他の子は取り組んでいるを見て、取組みが全部終わったら、応援しに来てくれた人たちも帰ってきました。その後わたしともう一人先生がいて、二人で閉会式を見ました。

やっぱり相撲クラブの子は、すごいんだなーと思いました。県大会では、負けたけど、とっても楽しかったです。

父の日の会

まごころホーム K・S

6月15日に父の日の会が行われました。子どもたちが日頃の感謝を込めて、男性職員にプレゼントを贈りました。今年の父の日には、メッセージカード・時計・コースター・箸置きを手作りしてプレゼントしよ



うと、数週間かけて準備をしてきました。制作の時間で子どもたちは、デザインや色など職員と

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

相談しながら、一つ一つ丁寧に心を込めて作っていました。特にまごころの中高生は、器用で細かい作業が得意なので手作りの箸置きやコースター、時計はとてこだわっており、完成したのを見た時はびっくりするほど素敵なのが仕上がっていました。また、メッセージカードを書く際に、まごころホームの年長児Fちゃん、Kくんはまだ上手く文字を書くことができなくても一生懸命絵を描いたり、「ありがとう」の文字を練習してメッセージカードを完成させる姿があり、見ているこちらにも温かい気持ちになりました。他にも、まごころホームの小学一年生のHちゃん、Aちゃんは平仮名を書けるようになって、色々な言葉を含めメッセージを書いており、更に色を塗ったりと、とても楽しそうに完成させる二人の姿がとても印象に残っています。あおぞらの子どもたちも時間を縫って協力して制作に取り組んでいました。

当日の父の日の会では、子どもたちが照れながらも感謝の気持ちを伝えながらプレゼントを手渡しすることができ、男性職員方も喜んでくれました。普段から日々の感謝を伝えることはなかなかできないことだと思います。これまでの子どもたちの準備があったからこそ、とても良い会になり、貴重な時間になったと思います。

ホーム食 あおぞら

あおぞらホーム M・N

6月にはホーム食がありました。この日はクックドゥ祭りということで、ホイコーローやチンジャオロース、麻婆豆腐、チャーハンがメニューでした。私は小学生と一緒にチャーハンを作りました。料理をすることにみんなとても関心があり、「切ってみたい」「卵を割りたい」など積極的な声がたくさん聞かれ、そんな中で一緒に作ることができ私自身楽しかったです。「危ないから私がやっちゃおう」と思う工程も見守りながら任せてみると案外子どもたちは出来てしまうのだと感じる場面もありました。バイキング形式で食べましたが、食べ盛りの男の子は何回もお代わりしており大満足だったと思います。チャーハンもかなり好評で作った小学生も嬉しそうでした。みんな食べることは好きだけど作ることも意外と好きなんだと感じたホーム食でした。

『ホーム食』（まごころ）

まごころホーム T・S

先日ホーム食があり、今回まごころホームでは棒餃子2種類、冷やしラーメン、味噌マヨきゅうり、あじさいゼリーを作りました。インターンシップの方1名を迎え、一緒に料理をしていただきました。主に小学校高学年がゼリーを作り、中高生が餃子のタネを作り、その後幼児さんと低学年が加わってみんなで餃子を



(令和7年7月10日発行 月刊「円福」538号付録)

包みました。簡単な棒餃子にしてみたものの、小さい子たちは包めるのかなと心配していましたが、みんな一生懸命やってくれて年長2人も上手に作れていました。こんなこともできるようになったんだと成長を感じました。中高生も小学生も作業は楽しみながらやってくれ、食べる前のテーブルの準備や片付けも気を利かせて動いてくれたのでとても頼もしかったです。食べ始めると何度もおかわりしていて、「おいしい」と嬉しそうに言っていたので、みんなで作って良かったなと思いました。また機会があったら楽しいメニューを考えたいです。

通明小運動会

あおぞらホーム F・K

6月24日に通明小学校で運動会が行われました。当日は少し天気が悪く、運動会中も小雨が降ったりもしましたが、何とか運動会終了までやりきることができよかったです。

今年は園の6年生がY君、Y君、Rさんの3人おり、6年生恒例の組体操を今年も行いました。3人とも振り付けをしっかりと覚え、体も大きく動かし、同級生たちと息の合った素晴らしい組体操を見せてくれ、小学校生活最後の運動会を飾るのにとっても良いものになっていたと思います。

他の小学生たちも1年生のAさんHさんは初めての運動会でしたが、玉入れを行い、その中でダンスもしっかり覚えて頑張っていました、4年生のA君H君もソーラン節を頑張って踊ったり、かけっこで全力で走る姿がありました。5年生のK君Mさんは騎馬戦を行い、同級生たちと協力して白熱した戦いをする姿を見ることができました。

このように今年の運動会も、小学生たちは皆とっても頑張り、素晴らしいものになったと思います。

通明小運動会

まごころホーム M・H

5月末日に通明小学校の運動会が行われました。天気が心配される中でしたが、無事に行うことが出来ました。今回、一年生で初めて運動会に参加する子がいました。Hさんはかけっこで一位を取りたい！と言っていたり、Aさんは玉入れを頑張りたい、と話してくれました。かけっこでは一生懸命腕を振って走る姿や、最後まで諦めず走りぬく姿に感動しました。玉入れでは、可愛らしいダンスも披露して



くれました。

6年生のRさんは小学校生活最後の運動会になりました。組体操ではクラスメイトと協力して、支え素晴らしい技を成功させていました。また、旗を使った演技も堂々としており、綺麗でした。小学校での行事一つ一つが最後になっていってしまうのは残念な気持ちもありますが、子ども達の思い出に残るよう、私たちも全力でサポートしていきたいなと思いました。

連日暑い日が続いていた中、練習を頑張った子ども達はまた一つ成長したのではないかと思います。私もそんな姿を見ることができ、とても嬉しかったです。

あおぞらホームだより

あおぞらホーム A・Y

6月に入り、梅雨のじめじめとした季節がやってきました。そんな季節にも負けず、あおぞらホームの子どもたちは日々元気いっぱい過ごしています。土日休みにはイワナ釣りに溪流へ出かけることも多く、特に中学生のSくん、Rくん、高校生ではKくんなど釣りにのめり込み、釣れた大きなイワナを誇らしげに私たち職員に見せてくれたり、とても楽しんでいる様子でした。また6月最後のお休みには新潟の海へキス釣りに行ってきました。沢山釣れたようで、その場で天ぷらにして食べてとても美味しかったと子どもたちも喜んでいました。

楽しいことばかりではなく、つい先日には中学、高校と期末テストも行われ、テスト結果に一喜一憂する姿もありました。夏休みまで残り一カ月ほどとなり、一学期良い締めくくりができるよう頑張りたいです。

まごころホームだより

まごころホーム T・M

梅雨に入り、雨が降ったり止んだり安定しない日が続いています。毎日とても暑いですが、子どもたちは元気に過ごしています。学校ではプール開きがあり、天気を見ながら「今日はプール入れるといいなあ」と気にする姿も見られています。休日には、公園で噴水遊びをしたり、今の季節ならではの遊びをしています。洋服が濡れるのもお構いなしにみんな積極的に水に飛び込んでいきます。とても楽しんでいる様子です。



K君(年長)は去年までは怖がって噴水遊びはほとんど出来ませんでした。今年は他の子や職員と一緒に噴水の中に入ることができるようになりました。小さなことですが成長を感じま

した。

1学期も残りわずかになりました。夏休みに向かって良い時間を過ごせるよう子どもたちをサポートしていきたいと思ひます。

調理室だより

調理員 M・M

梅雨入りしたとたん真夏日が続く、6月からこの暑さに先が思いやられます。そんな暑さに負けないで頑張れる様な食事作りを心掛け様と思っています。エアコンを利用し、心地よく食事が摂れる環境にも配慮しながら、子供達が元気で夏バテにならない様気をつけようと思ひます。

★今月の特別メニュー★

4日：虫歯予防メニュー

- ・麦ご飯・野菜の肉巻き・チリコンカン・イカのナムル

5日：月遅れ節句メニュー

- ・ワンプレート (ハンバーグ・ポテトフライ・人参のグラッセ・ほうれん草のソテイ・コーンバター)・コーンクリームスープ・イチゴババロア

15日：父の日メニュー

- ・ロコモコ丼・さけチーサラダ・味噌汁・きゅうりの味噌マヨ和え・スイカ

18日：通名小の懇談会后、先生方との食事会

- ・手作りコロケ・ハム&チーズのミルフィーユ・春雨サラダ・オレンジゼリー

★今月の誕生日メニュー★

9日：N君

- ・とんこつラーメン・鶏の唐揚げ・ポテトサラダ・ティラミス

29日：K君

- ・たらこスパゲッティ・フライドポテト・さけチーサラダ・チョコバナナパフェ

鮎川イワナ釣り

